

# 日医ニュース

2020. 7. 5 No. 1412

発行所 **日本医師会**  
Japan Medical Association  
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16  
電話 03-3946-2121(代)  
FAX 03-3946-6295  
E-mail www.info@po.med.or.jp  
https://www.med.or.jp/  
毎月2回 5日・20日発行 定価 2,400円/年(郵税共)



- トピックス**
- 2021年度政府概算要求に対する日本医師会要望の説明会…………… 2面
  - 鈴木スポーツ庁長官に提言書を手交 …… 3面
  - 定例記者会見…………… 4～5面

## 三師会合同記者会見

# 令和2年度薬価調査の実施見送りを要求



横倉義武会長は6月10日、堀憲郎日本歯科医師会会長、山本信夫日本薬剤師会会長と共に日医会館で記者会見を行い、令和2年度に実施予定の薬価調査について、その実施の見送りを求める要望を三師会合同で取りまとめたことを公表するとともに、その趣旨を説明した。

薬価調査については、平成28年12月に四大臣の合意により、「薬価制度の抜本改革に向けた基本指針」が取りまとめられ、市場実勢価格を薬価に反映して国民負担を抑制するために毎年調査を実施することになっている。

会見の中で横倉会長は、(1)新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言は5月25日に全都道府

県で解除されたが、この未知なる感染症は長期的な対応・対策が必要であり、今後は「次なる波に備えた安全・安心のためのビジョン」の方向性に従って、早急に医療提供体制の確保や感染予防対策などの強化に取り組んでいかなければならぬ、(2)このような中、

来年度に実施予定の薬価改定のためには、今年秋

に薬価調査を行い、市場実勢価格を把握する必要があるが、医薬品の販売側である医薬品メーカーと医薬品卸業者、並びに購入側である医療機関と薬局においては、新型コロナウイルス感染症の発生への対応を最優先に総力戦で対応している、(3)医薬品卸業者においては、当日の中医協薬価交渉もできない状況にあり、調査による事務負担を増やすべきではないと主張。山本日薬会長も、「この時期に新型コロナウイルス感染症に尽力して欲しいと言いつつ、薬価調査という大きな負担を掛けるというのは無理な話だ」と調査の見送りを求めた。

あったように、感染防止のため通常とは異なる配送体制を組んでおり、例年と同様の医薬品流通の状況はなく、医療機関及び薬局においては、医薬品購入に係る価格交渉ができておらず、今後も当面の間、そのような状況は続くことが予想される

この上で、横倉会長は、「現在の状況は、販売側・購入側共に薬価調査を実施できるような環境にあるとは言えず、仮に調査を実施したとしても、薬価改定に必要な適切な市場実勢価格を把握することは極めて困難であり、新型コロナウイルス感染症への対応並びに感染拡大防止に医療現場全体で最大限取り組みているこの時期に、医薬品卸や医療機関・薬局に対し、調査に伴う事務作業負担を強いるべきでない」として、薬価調査の実施の見送りを強く求めた。

**中医協においても薬価調査の延期を主張 松本常任理事**

## 横倉会長と菅官房長官と 今後の新型コロナウイルス感染症対策や 令和2年度薬価調査等に関して意見交換

握するのは極めて困難であることは明らかだと指摘。三師会を取りまと

めた要望を紹介しながら、「調査の内容を議論するのであれば、薬価調査の実施が決まらなければ、薬価改定を行わないという観点から行おうべきか」と述べたことに対し

また、支払側が、「必要最小限の調査を行い、薬価調査に必要なデータを集められなければ、薬価改定を行わないという観点から行おうべきか」と述べたことに対し

は、現在の状況下での、いわゆる「未妥結減算」のルールの適用に関する懸念や調査結果の正確性に疑念を示した。



横倉会長は6月15日、今村聡副会長、釜淵敏常任理事と共に官邸を訪問し、今後の新型コロナウイルス感染症対策や令和2年度薬価調査等について、菅義偉内閣官房長官と意見交換を行った。

意見交換では、まず、横倉会長が令和2年度第2次補正予算における医療への支援に謝意を示し

これからの説明・要望を受けた菅内閣官房長官は、「要望を受け、今後、状況を勘案しながら検討していく」と応じた。

横倉会長は6月10日、た上で、「新型コロナウイルスの減少が大きいことを強調。今後、国民の受療行動が変容してきた場合、診療報酬そのものあり方も考えていかなければならない」と問題提起した。



# 2021年度政府概算要求に対する日本医師会要望の説明会

## 12項目の要望に対する理解と 実現に向けた協力を求める

（別表）

### 2021年度予算概算要求へ向けての 日本医師会要望（12項目）

1. 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策への予算確保
2. 予防・健康への予算確保
3. 働き方改革への予算確保
4. オリンピック・パラリンピック対策への予算確保
5. 地域医療への予算確保
6. ICT・AI・IoT活用への予算確保
7. 災害対策への予算確保
8. 薬務対策への予算確保
9. 介護保険への予算確保
10. 医療の国際貢献推進への予算確保
11. 医学・学術への予算確保
12. 医療安全への予算確保

「2021年度政府概算要求に対する日本医師会要望の説明会」が6月9日、厚生労働省で開催され、横倉義武会長、中川俊男・今村聡副会長、小玉弘之・釜淵敏常任理事が出席。要望（全文は日医ホームページ参照）の実現に向けた協力を求めた。

今回の要望は、左記の通りである。これらに対する厚労省は、「同感染症対策に関する補正予算の早期執行



12項目で構成されており、新規に「新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策への予算確保（16項目）などが盛り込まれている。冒頭あいさつした横倉会長は、厚労省の同感染症拡大防止への対応に感謝を述べた上で、予算編成については、同感染症の影響で例年よりもスケジュールが遅れる中、日医としても協力していく姿勢を示した。

### 横倉会長

## 医療機関等への更なる支援を 加藤厚労大臣に要望

「同感染症患者受け入れ病院等はもちろんのこと、感染症以外の疾患を診ているその他の医療機関についても、地域医療を守っている存在だ」として、今後さまざまな支援を行う方針であることを説明。そのためには、引き続き、まずは同感染症の感染収束のために尽力したいとした。

また、医師の働き方におけるB水準、C水準の評価機能組織の設置準備について、「全く新しい概念で機能を評価する、新規の組織をつくることになる」と指摘。手厚い支援を要望した他、AI・ICTへの対応については、初期段階の今のうちにしっかりしたプラットフォームをつくるべきとした。

また、横倉会長は、「新型コロナウイルス感染症の影響によって人々の生活が変わることで、受療行動も変わってくるのではないかと。これに合わせ、診療報酬体系も今のままではいいのか考える必要がある」と指摘した。これらに対しては、「診療報酬体系の見直しに関しては、短期、そして中長期に分けて考える必要があるのではないか」との考えを示した。

また、横倉会長は、「新型コロナウイルス感染症の影響によって人々の生活が変わることで、受療行動も変わってくるのではないかと。これに合わせ、診療報酬体系も今のままではいいのか考える必要がある」と指摘した。これらに対しては、「診療報酬体系の見直しに関しては、短期、そして中長期に分けて考える必要があるのではないか」との考えを示した。



横倉義武会長は6月9日、今村聡副会長、小玉弘之・釜淵敏常任理事と共に、厚生労働省を訪れ、橋本岳厚労副大臣、

者を受け入れた医療機関では、重症・中等症の診療報酬が3倍に引き上げられる対応がなされたものの、今もなお、経営が

悪化し、苦しい状況に置かれている、（2）新型コロナウイルス感染症患者を受け入れていない、地域において、面で支えている医療機関において、医療機関内の動線の見直しや待合室の密集回避（レイアウト変更や予約システムの導入）、頻回の消毒等、これまでの感染症予防策とは異なる対応を実施している――

また、横倉会長が「新型コロナウイルス感染症の影響によって人々の生活が変わることで、受療行動も変わってくるのではないかと。これに合わせ、診療報酬体系も今のままではいいのか考える必要がある」と指摘した。これらに対しては、「診療報酬体系の見直しに関しては、短期、そして中長期に分けて考える必要があるのではないか」との考えを示した。

また、横倉会長は、「新型コロナウイルス感染症の影響によって人々の生活が変わることで、受療行動も変わってくるのではないかと。これに合わせ、診療報酬体系も今のままではいいのか考える必要がある」と指摘した。これらに対しては、「診療報酬体系の見直しに関しては、短期、そして中長期に分けて考える必要があるのではないか」との考えを示した。



横倉会長

鈴木スポーツ庁長官に「運動・健康施策に関する提言書」を手交



に合わせた

運動・スポーツ習慣を確立するための施策を推進する」などの六つの事項の実施を求めたものとなっている。

当日は、横倉会長が提言書の全文を読み上げた後、長島常任理事が提言書を

横倉会長は、家に居ることが長くなることで運動不足が起きていることに懸念を示すとともに、「自己免疫力を高めるためにも、運動は大事な要素になる」として、運動の大切さを改めて強調。

鈴木スポーツ庁長官も、スポーツ庁としても、「ウイズコロナ」「アフターコロナ」におけるスポーツの役割をしっかりと国民に伝えていく考えを示した。

運動処方方を広めるための方策について尋ねられた長島常任理事は、「一人ひとりに合った運動処方求められるっており、医師に運動処方箋を書いてもらうためには、診療報酬上の評価や医療費控除の拡大など、さまざまな評価が必要になる」とし

また、最後に、鈴木スポーツ庁長官から「日医と連携協力し、国民の誰

もが安全かつ効果的に楽しく運動・スポーツを行うことが生活の一部となる『Sport in Life』を通じて、幸せな人生を過ごす社会をつくらせていきたい」と協力を求められたことに対して、横倉会長は「日医としてもぜひ、意がなされた。

横倉会長は、日本の医療現場において医療従事者の疲弊が社会問題となっていることから、医療の質の維持・向上や医療現場の負担増を回避するために、AI技術を用いた新たな医療提供体制の構築が必要であり、医療界と産業界が一丸となって、国民の健康維持増進、病気の早期治療に貢献できる医療技術のイノベーションが求められていると指摘。今回のプロジェクトに関しては、その普及と推進を支援していくとした上で、会内に「AIホスピタル推進センター」を設置したことを明らかにした。

横倉義武会長は6月11日、長島公之常任理事と共にスポーツ庁を訪問し、鈴木大地スポーツ庁長官に「運動・健康施策に関する提言書」を手交した。

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所共同記者会見 「医療AIプラットフォーム」構想を発表



内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

横倉会長は、日本の医療現場において医療従事者の疲弊が社会問題となっていることから、医療の質の維持・向上や医療現場の負担増を回避するために、AI技術を用いた新たな医療提供体制の構築が必要であり、医療界と産業界が一丸となって、国民の健康維持増進、病気の早期治療に貢献できる医療技術のイノベーションが求められていると指摘。今回のプロジェクトに関しては、その普及と推進を支援していくとした上で、会内に「AIホスピタル推進センター」を設置したことを明らかにした。

また、最後に、鈴木スポーツ庁長官から「日医と連携協力し、国民の誰もが安全かつ効果的に楽しく運動・スポーツを行うことが生活の一部となる『Sport in Life』を通じて、幸せな人生を過ごす社会をつくらせていきたい」と協力を求められたことに対して、横倉会長は「日医としてもぜひ、意がなされた。

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について

内閣府、日医、医薬基盤・健康・栄養研究所による高度AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始について



# 日 医 定例記者会見

6月10・17日

## 自由診療における 糖尿病治療薬の 不適切使用に対する 見解を示す



今村聡副会長は、糖尿病治療薬の一部が「痩せ薬」として不適切使用されている実態について報告した。

同副会長は、まず、これまでの糖尿病治療について、日医が日本糖尿病学会、日本糖尿病協会、日本歯科医師会と協力し、「日本糖尿病対策推進会議」を設立することにも、「糖尿病治療のエッセンス」の作成等により、啓発を進めてきたことを紹介。その上で、「糖尿病治療薬の一部が、個人輸入や美容クリニックにおいて、『痩せ薬』として不適切に使用されている実態があること述べ、強い懸念を表明した。

具体的事例としては、近年承認された「GLP-1受容体作動薬」を用いて、インターネット上で「GLP-1ダイエット」と広告し、自由



民の健康を守るべき医師が、治療の目的を外れた使い方をすることは「医の倫理」にも反する」と指摘した。

### 見解を示す

同副会長は更に、医薬品を医療機関に納入している卸売業者や製薬企業など、流通業界における対応にも課題があるとの見方を示し、厚生労働省による医薬品の適正な流通確保を要する姿勢を示した他、医療広告のあり方についても、特にインターネット上でガイドラインの規定を外れた表記が散見されることか

における新制度施行について、(6)個別に検討すべき論点、(7)むすびで構成されている。

(1)では、本委員会の設置経緯に触れた上で、新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、医学・医療をつかさどる医師のどのような働き方が国民の期待に応えられるかについて議論したとす

### まとめ

(2)では、医師の原点を見つめ直し、働き方に関する個人間の考え方の乖離を埋めるために、さまざまな職業倫理で示された奉仕の精神「不易」から外れないよう厳重に注意を払いつつ、医療技術・情報処理技術・医療提供体制・ライフスタイルなどの新しい考え方を「流行」を取り入れる勇氣が求められるとしている。

外労働時間の上限・健康確保措置」として、大学附属病院の医師のタイムスタディ結果から見えた医師の働き方の課題に言及。②「地域医療の事例」では、地域における中核病院の現状として、全国で医師の少ない地域の2事例について検討した内容を記している。

③「大学附属病院の在り方」では、大学附属病院に勤務する医師の仕事について、教育・研究・診療・地域医療支援の4本柱から成り立っており、一般病院とは異なる

### まとめ

④「様々な労働時間制の検証」では、医療の専門性に応じた柔軟性に富んだ働き方を模索し、診療科ごとにより適した制度を選択することが必要であり、これまで適用を検討することが少なかったフレックスタイム制を取り上げ、柔軟性が高い制度だと指摘している。

小玉弘之常任理事は、医師の特殊性を踏まえた働き方検討委員会が、横倉義武会長からの諮問「地域住民が安心して暮らせる医療提供体制を維持し、医学の進歩に資す



## 医師の特殊性を踏まえた 働き方検討委員会答申

### まとめ

働き方の検討について答申を取りまとめ、6月11日に岡崎淳一委員長(厚生労働審議官)から横倉会長に提出したとして、その概要を説明した。

答申は、(1)はじめに、医師という職業とは、(2)医師と職業とは、(3)改革の必要性、国民の理解、(4)医師の働き方の制度の在り方、(5)2024年度

療の専門性に応じた柔軟性に富んだ働き方を模索し、診療科ごとにより適した制度を選択することが必要であり、これまで適用を検討することが少なかったフレックスタイム制を取り上げ、柔軟性が高い制度だと指摘している。

(5)では、国の検討会で決められた内容を進めなければならないとする一方、新型コロナウイルス

### まとめ

⑥「V.まとめと提言」「創作：未来の医療ー夢に出てきた2040年のクリニックの半日」で構成されている。

更に、AI Surgeryを実現するスマート治療室S C O T (Smart Cyber Operating Theater)の現状と将来として、手術機器のパッケージ化という新しい発想の下、手術室内の機器のネットワーク化、医療機器のロボッ

業問題等に、また、(7)では、主に医師会の役割について触れられている他、巻末には「医師の時間外労働規制について」等の参考資料が付記されている。

最後に、小玉常任理事は、本答申が取りまとめられたことを受けた今後の対応について、「本答申の内容を踏まえ、具体的な議論を深めていきたい」と述べた。

### まとめ

⑦「V.まとめと提言」「創作：未来の医療ー夢に出てきた2040年のクリニックの半日」で構成されている。

また、医師や看護師の記録が音声認識による自動入力されることで、医療者の業務の軽減と労働生産性の向上、患者の待ち時間の短縮や満足度の向上につながることを期待されるとする他、日本では職を奪われるかもしれないという漠然とした脅威の観点からAIを捉えているとし、AIと人

## 第X次学術推進会議報告書

### まとめ



羽鳥裕常任理事は、第X次学術推進会議が会長諮問「AIの進展による医療の変化と臨床における諸課題」に対して、検討結果を取りまとめ、6月9日に門田守人座長(日本医学会長/堺市立病院機構理事長)より横倉義武会長宛てに答申し

報告書は、「I.はじめに」「II.医療現場に入りつつあるAI」「III.AIと技術変革がもたらすヘルスケア社会の変化」「IV.医療データの基盤とする医療AIの課

更に、AI Surgeryを実現するスマート治療室S C O T (Smart Cyber Operating Theater)の現状と将来として、手術機器のパッケージ化という新しい発想の下、手術室内の機器のネットワーク化、医療機器のロボッ化と術中の意思決定支援をAIが行うなど、手術室そのものがAI医療機器パッケージとなることを目指した事例紹介や、声に表れる心の動き、ストレス、うつ傾向



「など、膨大なデータを学習したAIが分析し、可視化できるアプリケーション(MIMOSYS)などを紹介。AIによる音声感情認識技術が音声バイオメトリクスシステムとして、精神疾患以外の疾患の診断に活用されることに対する期待を示している。

III. 日本Society 5.0時代のヘルスケアについて、医療データは公共財であり、新しい価値を共創する仕組みとして、どのようにルールを作りデータを活用していくかが重要であるとする。また、疾病や格差があっても、誰もがその人らしく健康に生きることができ、社会をつくり出すためには、IT、IoT、AIを活用していくことが求められるとしている。

また、ITの進歩は猛烈に速くAIもITも将来予測は困難であることから、今使えるものを今の身の丈にあった形で活用していくことが最も重要であるとする。高速ネットワークSINETが医療において活用されていくことに期待感を示している。

更に、「ハイ・パフォーマンス・コンピューティングと医療」と題して、コンピュータの心臓部であるCPU (Central Processing Unit) の高性能化、並列処理化の動向と現状を説明。医療AI

Iの高速処理が可能になることで、放射線治療計画の計算や、消化器内視鏡カプセルの膨大な画像処理をリアルタイムに近い処理時間で実現できる事例などについても紹介されている。

IV. では、データの基盤として電子カルテデータを活用することがいかに重要であるか説明した上で、その問題点として、データ流通と標準化、専門医師によるアノテーション(AI学習のための付加データの追加作業の作業量を挙げ、その解決のためには知財管理をどのようにすべきかも、非常に重要な視点になるとしている。

また、データの提供側とAI技術提供側が共創する関係、つまり「データ×AI」によって価値、新しいビジネスを創成する関係を構築することが重要であるとし、医療AIにおいても、医療AIにおいて、医療AIにとって改善すべき点を開発側に対して、医療側の知見を示すことで共創していくことにつながるとしている。

更に、AIはデータに基づき特定パターンを学習し、それを活用する処理を得意とする一方、医療の専門家には、積み重ねてきた膨大な医学的知識や人間としての経験を総合的に活用して、患者に最適と考えられる判断を患者と相談しながら

### 『新型コロナウイルス感染症 外来診療ガイド 第2版』を発刊

羽鳥常任理事は、日医が作成し5月1日に発行した『新型コロナウイルス感染症外来診療ガイド』について、その後の情報等の変化を踏まえて加筆した第2版を同月29日に発刊したとして、その改訂内容を説明した。

### 新型コロナウイルス感染症 第2版では、第1章の新型コロナウイルス感染症の概要においては、新型コロナウイルス感染症の臨床症状とその頻度、また診断法について、より詳しく解説している

第2版では、第1章の新型コロナウイルス感染症の概要においては、新型コロナウイルス感染症の臨床症状とその頻度、また診断法について、より詳しく解説している。他、第2章の流行期に求められる診療所の感染対策では、個人防護具(PPE)の着脱手順について、画像や動画を数多く掲載するとともに、再利用及び代用の考え方を紹介。

更に第3章の外来診療の実際には、疑われる患者に対する診察と検査、重症化を疑う指標、自宅療養の指示と見守るべきポイントや、オンライン診療について感染対策の

どこまでAIが汎用されているか、あるいは今後うまく使いこなすことを求めている。同常任理事は、前期中委員会では総論的にAI技術を学ぶことに力を注ぎ、今回は「実臨床」で

それまでAIが汎用されているか、あるいは今後うまく使いこなすことを求めている。同常任理事は、前期中委員会では総論的にAI技術を学ぶことに力を注ぎ、今回は「実臨床」で

それを追記している。また、6月2日付で唾液を使ったPCR検査が保険適用になったことを受けて、その対象などを解説した資料についても紹介した。

同常任理事は、医療機関では徹底して新型コロナウイルスへの対策を行っているにもかかわらず、新型コロナウイルス(ドライブスルー・ウォーキングスルー等)などの具体的事例を、

見されることから、今一度その対策を見直して欲しいとの意味合いも込めて今回の改訂を行った経緯を説明。「本ガイドは紙媒体での発行はせず、日医ホームページにそのデータを掲載し、同ガイド以外の情報も必要に応じて掲載していく」とする。また、「新規感染者数が減少傾向にはあるが、新型コロナウイルス感染症は収束に至ったわけではなく、引き続きの注意が必要」との認識を示した。

また、医療従事者に対しては、「常に日医ホームページで最新の情報を確認しながら、本ガイドを活用して欲しい」と呼び掛けた。

### 新型コロナウイルス対応下での医療経営状況等 アンケート調査の結果を公表



松本吉郎常任理事は、「新型コロナウイルス対応下での医療経営状況等アンケート調査」(3ヶ月分)を報告した。

「新型コロナウイルス感染症疑い患者さんの受診あり」と回答した病院は56.7%、診療所は35.8%であり、3月調査の数値から、病院で約8ポイント、診療所で約18ポイント上昇した。

また、「PCR検査が必要と判断した患者さんあり」と回答したのは、病院62.5%、診療所31.9%であり、こちらは3月調査と比べると、病院で約14ポイント、診

療所で約19ポイント上昇。同常任理事は、「4月には『緊急事態宣言』が発令されたが、調査結果も当時の状況を反映している」と分析した。「入院外の総件数・総日数・総点数」については、入院外総件数が前年同月比で、病院、診療所共に10%以上減少し、入院外総点数は、診療所で17%減となっている。

診療所の診療科別では、耳鼻咽喉科と小児科で30%を超える減少となっている他、診療所において、同感染症疑い患者への受診有無による総点数への影響を調べた結果、疑い患者の有無にかかわ



ニュースポータルサイト「日医on-line」では、定例記者会見の映像等、さまざまな情報をご覧いただけるようになっています。ぜひご活用下さい。

<https://www.med.or.jp/nichiionline/>



# 医師年金 ご加入の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、医師年金事務局に寄せられているご質問と対応についてご案内いたします。

お手続きをご希望の方は、下記の問い合わせ先にご連絡願います。

**Q：保険料の増額や減額はどのようにできますか？**

**A：**「変更届」の提出が必要です。

基本年金保険料（一律加入）は、支払方法の変更が可能です。  
月払い ⇄ 年払い、月払い・年払い ⇄ 一括払い

加算年金保険料（任意加入）は、いつでも保険料の変更（増額・減額）が可能です。

**Q：年金加入者ですが、払い込んだ保険料の一部を引き出すことはできますか？**

**A：**年金の受給手続き前であれば、「一時金給付依頼書」と「印鑑証明書」の提出により、加算年金保険料の引き出し（脱退）ができます。  
ただし、引き出し分の計算利率は、市中の普通預金利率相当額になります。

### 問い合わせ先

日本医師会 年金・税制課  
☎ 03-3942-6487 (平日 9:30—17:00)

6月5日、死去、95歳。通夜、告別式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から近親者のみで執り行われた。氏は大正13年静岡県の出身。昭和20年千葉医科大学医学専門部卒業。昭和29年勝呂医院開業。静岡県医師会会長を経て、平成10年4月から平成12年3月まで日医理事を1期務めた。平成13年勲四等瑞宝章を受章している。



■勝呂 安氏（元日医理事／元静岡県医会長）

### 計 報

日医は、5月26日に開催した令和2年度第5回常任理事会において、「公益社団法人日本医師会防災業務計画」(以下、防災業務計画)を6月1日付で改正することを了承した。今回の改正のポイント

は、(1)国の「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」(以下、基本計画)の変更に伴うもの、(2)新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたもの――の2点となっている。

(1)では、国の基本計画と同様に、南海トラフ地震臨時情報発表後、1週間を注意・警戒期間とする。情報収集、地震災害警戒本部の設置、役職員の緊急招集、関係団体・関係機関との連携などを定めることとした。

更に、巨大地震警戒の臨時情報が発表された際の対応として、静岡県を始め重点受援県等を所管する都道府県医師会に対し、警戒態勢を取るよう求める他、JMATの派遣・受援準備等を要請するとしている。

また、(2)では、平成30年10月に日本災害医学会との間で協力協定を締結したこと、また、横浜の大黒ふ頭に停泊していたクルーズ船でのJMAT活動や個人防護具(PPE)の着脱動画に日本環境感染症学会の協力を得たことを踏まえ、「基本方針」の中に「関係学会」を追記。加えて、「日本医師会 COVID-19 有識者会議」を設置したことを大切な教訓とし、全文については、日医ホ

て、第1章に「有識者等との連携」の規定を新たに設けている。

なお、防災業務計画の1ムページを参照された

## 「医師たちによるクリスマス・チャリティコンサート」開催見送りについて

日医では、病気に苦しむ患者・その家族の支援活動を行っている医療関係団体等への一助として、毎年、本コンサートを開催してきました。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症をめぐる国内の状況等を鑑み、出演者・鑑賞者の皆様の安全を確保するため、本年度は開催を見送ることといたしました。

関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。


問い合わせ先  
日本医師会 年金・税制課  
☎ 03-3942-6487 (平日 9:30—17:00)



# 南から北から

東京都  
練馬区医師会報  
第623号より

城巡り  
上田 茂



最近のマイブームは全  
国の城巡りです。城巡り  
を始めたきっかけは日本  
100名城というスタン  
プを押していく本(いわ  
ゆるスタンラリー)を  
ネットで見つけたからで  
す。ちょうどその頃、国  
内で行ったことのない土  
地がまだまだ多いなあと  
思っていたので、全国の  
城を回りながらいろいろ  
な土地を訪れてみよう  
と考えました。

日本には現在一般的に  
見学できる城は200ぐ  
らいあるそうです。日本  
100名城の後、続日本  
100名城が出ています  
ので200以上はありま  
す。1カ月に1〜2カ所  
行っても10年くらいか  
かりますね。私は月に1回  
はどこかの城に出掛ける  
ようにしています。今ま  
でスタンプを押した城は  
46カ所です。まだ4分の  
1なので、しばらくは暇  
つぶしができそうです。

初めの頃は有名な城  
(松本城、姫路城等)か  
ら行っていました。最  
近は青森の浪岡城や岩手  
の九戸城など、あまり一  
般の人は知らない城に行

ある城をイメージすると  
思いますが、戦国時代初  
期の城は山城が多く、ま  
た天守も残っていないの  
がほとんどです。山城は  
100〜200メートル

の山の自然の地形を利用  
して土塁や空堀を造って  
城を防御しています。そ  
のような場所なので山城  
巡りは軽い山登りとな  
り、日頃運動不足の身に  
はなかなか堪えます。


今年最初は静岡県沼津  
市にある興国寺城に行っ  
てきました。戦国大名北  
条氏の祖伊勢宗瑞(北条  
早雲)の旗揚げの城と伝  
えられています。148  
7年に今川家の家督争い  
を収めた功績でこの地を  
与えられたそうです。そ  
の後、早雲は勢力を東に  
拡げ、小田原北条氏を築  
いていきました。

城と言えば姫路城や大  
阪城などの石垣と天守が  
な方はお試してください。

東京都  
三鷹区  
三鷹306号より

「ありがとう」の  
花を咲かせまじょう

高木 嘉子



雨にぬれた紫陽花の美  
しい屋下がり、ケアセン  
ターの医務室に車椅子に  
乗った60歳くらいに見え  
る(美年50代)般若の面  
でも被ったような怖い顔  
をした女性が現われた。

「どうされましたか」  
と尋ねると、右半身麻痺  
の体を出すようにし  
てたどたどしい言葉で、

話をあなたがして下さっ  
ているの「主人よ」「そ  
れ以来ずっと」「そう。  
始めの頃は右側だけがし  
びれていたのだけれど、  
何年か前から全身しびれ  
るようになったのよ」「つ  
らいわね。ところで、ご  
主人にありがとうって言  
ってますか」

「なぜ?」だって私が  
できないのだから仕方な  
いでしょ。ありがとうな  
んて言えないわ」「どう  
して?」「私、3人の子  
どもがいるの。主人は雇  
われ大工だから、地方へ  
行ったら1カ月くらい帰  
って来ないことは当たり  
前なの。帰って来られな  
いことは仕方ないとして  
も、お金を送って来なか  
ったのよ。私は内職をし  
て、子ども3人、高校を  
卒業させたの。そこで離  
婚しようと思ったのよ。  
そんな主人にどうしてあ  
りがどうを言わなくては  
いけないの」

「それは大変だったの  
ね。調停の手続きをしに  
行った晩に具合が悪くな  
ってしまったのだから、  
離婚するなということな  
のよ、きっと。病気になる  
前のことはまず置いて  
おいて、病気になるってか  
らの10年間、いえ、昨日、  
今日のことをありがとう  
と言って頂くわけにはい  
かないかしら」「できな  
い。ありがとうなんて言  
えない」「そうね。本心  
から言わなくてもいい  
わ。女優さんになったつ

もりで、ありがとうと言  
って頂けないかしら」  
「え、女優さんになる  
の?」先生にお願いされ  
たら仕方ないわ。女優さ  
んね」と言いながら、部  
屋を出て行った。

枯葉の舞う暮れも迫っ  
た12月、ケアセンターの  
入口で車椅子に乗った彼  
女が満面の笑みで「こん  
にちは」と出迎えてくれ  
た。私は、さてこのお方  
はどなただったかしらと  
クルクル思いを巡らせて  
みるものの、初めて会う  
人だと思った。

医務室に彼女も入って  
くる。机の上のカルテを  
見てびっくりして、「あ  
ら、Mさんではないです  
か。お久しぶり。あまり  
に美しくなられたので分  
からなかったわ。ごめん  
なさい」「やっぱり分か  
らなかったのね。あれか  
ら毎日ありがとうを言お  
うと思っていたのだけ  
ど、口の中で止まってし  
まって声にならないの  
よ。調停の手続きをしに  
行った晩に具合が悪くな  
ってしまったのだから、  
離婚するなということな  
のよ、きっと。病気になる  
前のことはまず置いて  
おいて、病気になるってか  
らの10年間、いえ、昨日、  
今日のことをありがとう  
と言って頂くわけにはい  
かないかしら」「できな  
い。ありがとうなんて言  
えない」「そうね。本心  
から言わなくてもいい  
わ。女優さんになったつ

らはあるがどうが出不  
ない。自分がちょっと情け  
なかった。明日こそ、明  
日こそ思いうけれどいつ  
も駄目」と言いながら、  
彼女の眼はキラキラと輝  
いている。

「12月10日だったかし  
ら。また洗剤とトイレッ  
トペーパーが廊下に置い  
てあるのよ。もう今日こ  
そ言おうと決心したの。  
女優になったつもりなん  
て全くなく、ただ何であ  
りがたいことだろうと思  
ったの。主人の帰ってく  
る時間に玄関で待った  
の。何としても言わなく  
ては申し訳ないと思っ  
てね。玄関のドアが開いた  
時、「お帰りなさい。あ  
りがどう」「言えたのよ。  
うれしかったわ。」「何だ  
よ。どうしたんだ」と夫  
の一声。私はうれしくて、  
ありがどうを連発した  
の」「良かったわね。よ  
く頑張ったわね」と私は  
彼女を抱きかかえていた  
のです。

お正月も明けた木枯ら  
しの吹く寒い日、彼女が  
見えて、「うれしいこと  
があったのよ。お正月に  
主人が言ったの。今まで  
で一番良い正月だとな  
って。」「お父ちゃん、いつ  
も何も変わっていない  
よ。何がそんなに良いの  
と尋ねると、「お前がい  
つでもここにいて、ここ  
にこしているじゃないか。  
こんな良い正月、生まれ  
て初めてだよ」と言った  
の。私、とてもうれしか

った。先生のお陰でこん  
なにすばらしい日が頂け  
たので、お礼が言いたか  
ったの。ありがとうござ  
いました」と言って部屋  
を出て行った。

この話は35〜6年前の  
ことです。たった5文字  
の「ありがとう」の効力  
のすごさを教えて頂いた  
症例です。

「ありがとう」は言っ  
てもらうのではなく、自  
分から発信するもので  
す。そうしているうちに、  
家中、職場中に「ありが  
どう」の花が咲きます。

一人でも多くの人に、世  
界中に「ありがとう」の  
花を咲かせて頂きたいも  
のです。

わが家には狭いながら  
も庭と花壇がある。緑の  
庭や花を愛するのは幸せ  
なことだが、困ったこと  
に、春になると至る所に  
雑草が生える。抜いても  
抜いても生える。年に2  
回庭師に入ってもらっ  
て、樹木の剪定と、つい  
でに雑草処理をお願いし  
ているが、春から夏の終  
わり頃までは1〜2週間  
空けるとすぐに生えてく  
る。多分、一夏放置して  
いると庭は荒れ放題にな  
るだろう。

除草剤を数種類試した  
が、芝生に優しい除草剤  
は効き目がまいちで、  
根から枯らす強力なグリ  
ホサート系除草剤は芝も  
枯らすし、発がん性があ  
ることが分かって使用を  
止めた。

最も有効な方法は、こ  
まめに雑草を抜くこと  
である。ただ、長い時間  
しゃがんで作業をしてい  
ると、腰は痛いし、足は

「ありがとう」は言っ  
てもらうのではなく、自  
分から発信するもので  
す。そうしているうちに、  
家中、職場中に「ありが  
どう」の花が咲きます。

一人でも多くの人に、世  
界中に「ありがとう」の  
花を咲かせて頂きたいも  
のです。

疲れのし、汗だくになる。  
下手をすると熱中症の危  
険もある。


でも、不思議なことに  
雑草を取っていると心が  
洗われるような気持ちに  
なる。雑草の根を掘り起  
こした時の土の匂いは、  
なぜか懐かしい。雑草の  
陰や地面にいる虫達がた  
くましく生きている姿を  
見て愛おしくなるし、そ  
もそも雑草が、抜かれて  
も抜かれても生えてくる  
そのたくましさ、敬意  
を表したくなる。自分自  
身と比べて、何と自然界  
のたくましいことか。

私もまだまだ人間とし  
て未熟なので、心に雑念  
という雑草が生える。一  
心不乱に無心で雑草を取  
った後で、奇麗になった  
庭を眺めながら晴れやか  
な気持ちで冷たいお茶で  
のどを潤す。至福の時だ。  
実は雑草を取りながら自  
分自身の心の雑草を取っ  
ているのかも知れない。

宮崎県  
日州医事  
第841号より

心の雑草を取る

福田 健一



わが家には狭いながら  
も庭と花壇がある。緑の  
庭や花を愛するのは幸せ  
なことだが、困ったこと  
に、春になると至る所に  
雑草が生える。抜いても  
抜いても生える。年に2  
回庭師に入ってもらっ  
て、樹木の剪定と、つい  
でに雑草処理をお願いし  
ているが、春から夏の終  
わり頃までは1〜2週間  
空けるとすぐに生えてく  
る。多分、一夏放置して  
いると庭は荒れ放題にな  
るだろう。

除草剤を数種類試した  
が、芝生に優しい除草剤  
は効き目がまいちで、  
根から枯らす強力なグリ  
ホサート系除草剤は芝も  
枯らすし、発がん性があ  
ることが分かって使用を  
止めた。

最も有効な方法は、こ  
まめに雑草を抜くこと  
である。ただ、長い時間  
しゃがんで作業をしてい  
ると、腰は痛いし、足は

「ありがとう」は言っ  
てもらうのではなく、自  
分から発信するもので  
す。そうしているうちに、  
家中、職場中に「ありが  
どう」の花が咲きます。

一人でも多くの人に、世  
界中に「ありがとう」の  
花を咲かせて頂きたいも  
のです。



日本医師会

# 赤ひげ賞

## 第9回

### 「日本医師会

### 赤ひげ大賞」

## 候補者募集を開始

第9回「日本医師会赤ひげ大賞」の候補者の募集を開始しました。

本賞は、地域に根差した「かかりつけ医」として、地域住民の日々の健康管理と診療を親身になら行っている、「現代の赤ひげ」と言ふべき医師を顕彰すべく、平成24年度に創設したものです。

これまで毎年5名の「赤ひげ大賞」受賞者を決定するとともに、第8回からは「赤ひげ功労賞」を新設し、その功績を称えています。

【推薦要領】

【目的】各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰すること

【協力】都道府県医師会

【表彰】都道府県医師会

【後援】厚生労働省、フジテレビジョン、BSフジ

【対象者】病を診るだけでなく、地域に根付き、その

【特別協賛】太陽生命保険株式会社

【主催】日医、産経新聞社

【主催】日医、産経新聞社

【特別協賛】太陽生命保険株式会社

【後援】厚生労働省、フジテレビジョン、BSフジ

【対象者】病を診るだけでなく、地域に根付き、その

【協力】都道府県医師会

【表彰】都道府県医師会

【目的】各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰すること

【協力】都道府県医師会

【表彰】都道府県医師会

【目的】各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰すること

【協力】都道府県医師会

【表彰】都道府県医師会

【目的】各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰すること

【協力】都道府県医師会

【表彰】都道府県医師会

【目的】各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰すること

【協力】都道府県医師会

【表彰】都道府県医師会

# 第4回 生命を見つめるフォト&エッセー

応募締切 2020年10月7日(水)必着

日医では、患者さんとの思い出や、ご自身あるいはご家族の闘病経験、介護や生命の誕生にまつわるお話、あるいは生命の輝く瞬間を捉えた写真を募集しています。ぜひ、ご応募下さい。

詳細はこちら ▶ [生命を見つめるフォト&エッセー](#) 検索

## 第3回「生命を見つめるフォト&エッセー」入賞作品集

差し上げます

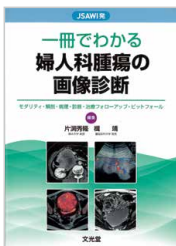
第3回「生命を見つめるフォト&エッセー」(主催:日医/読売新聞社、後援:厚生労働省)の入賞作品集が、このほど完成しました。

『日医雑誌』5月号に同封済みですが、更にご希望の方は切手140円分を同封の上、下記に申し込み願います(2部以上の希望者は要連絡)。



申し込み・問い合わせ先 日医広報課 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 ☎03-3942-6483(直)

米国のSAWIを母体とし、女性の健康に画像診断の面から寄与することを目的として設立されたJSAWIが誕生してから20年目の節目を迎えるに当たり、発刊されたのが本書である。



JSAWI 一冊でわかる婦人科腫瘍の画像診断 片淵秀隆 編

## 書籍紹介



●日医会員あるいは都道府県医師会職員で現役の医師(ただし、現職の日医・都道府県医師会役員は除く) ※過去の受賞者は、日医の推薦も可能です(「赤ひげ功労賞」受賞者であっても推薦は可能です。ただし、「赤ひげ功労賞」の受賞は1回限りとなります。)

本書では、画像診断ピットフォールをモダリティと疾患のそれぞれの観点から経験例を紹介。VI章では、撮像・画像表示に関する13のキーワードで読影サインが表す病態・疾患のトップ20が簡潔に説明されている。

社会保険料控除の基本的な仕組みについて 問い合わせの多い、社会保険料控除の基本的な仕組みについて

「『日医君』だより」では定例記者会見や大臣等への要望書提出の様態等の情報をいち早く掲載しています。ぜひ一読下さい。

「『日医君』だより」に登録を 配信を希望される会員の先生方は、メンバーズルーム(要アカウント)からお申し込み下さい。

お問い合わせ先 記事の内容:日医広報課 ☎03-3942-6483(直) 登録、配信:日医情報システム課 ☎03-3942-6135(直)

